

交通安全・防犯、防災活動

※世帯数及び人口は令和3年4月1日現在

東区	小学校区・地区名	古都学区	世帯数	2,391 世帯	人口	4,886 人
----	----------	------	-----	----------	----	---------

■組織の概要

本会は岡山市立古都小学校学区内にて、平成18年に、地域が団結しもっと暮らしやすい安全・安心のまちづくりを推進するために設立されました。各町内会と各種団体が構成され、幅広い分野と連携した組織として活動しています。

令和3年現在見守り隊員50名
青色防犯パトロール隊員30名
青色防犯パトロール車18台で
巡回しています。

「古都学区」と入った
のぼり旗



■活動の取組内容

①児童の登下校時の安全確保と地域の防犯活動

本学区は、中央に国道250号線や山陽本線が東西に通る、分断された形となっています。朝の通勤時間帯は、踏切遮断時間も長く交通渋滞が多発します。また工場が多いことから大型車の通行も多く、児童にとって危険な環境となっています。

50名の見守り隊員が学区内の交通危険個所にて、PTA・交通安全母の会と連携して見守り、声掛け活動をしています。また毎週水曜日の一斉下校時に30名の隊員を4班に分け、小学校前の横断歩道で交通指導をして、その後各地区へ向け、防犯パトロール車で巡回して犯罪防止活動をしています。



古都小学校一斉下校時での交通指導

②学区内の危険個所の情報収集と対策活動

令和2年12月に、交通危険個所の1つである交差点に隣接する用水上に、児童のための退避場所が

完成しました(写真参照)。歩道の幅が狭く、登下校時に児童と車の接触が予測された箇所でした。地域をあげて取り組んだ成果です。



用水上に新設された退避場所

③自主防災活動

令和元年より、各町内会に自主防災組織が誕生し、活動が開始されました。本会の隊員も数多くそれぞれの会の活動に参加、協力しています。各地域の自主防災活動に少しでも役立てればと考えています。

自主防災組織では、平成30年7月の水害状況のビデオを見たり(*本学区も一部浸水の被害を受けた)、防災グッズを紹介したりしています。

■活動の成果と今後の活動

隊員の日々の地道な活動により、ここ数年、学区内の登下校時の児童の事故は無く、目立った犯罪も起きていません。先日、令和3年度文部科学大臣表彰(学校安全ボランティア活動奨励賞部門)を受けました。

これからも、現在行っている活動を地道に継続し、児童の安全を守ることはもとより、地域には高齢者も多いので、互いに声掛けしながら特殊詐欺等の犯罪被害防止等に役立っていきたいと思います。また様々な機会を通じて会の活動を紹介することにより、多くの人に参加してもらい、さらに活動の輪を広げたいと考えています。

【協働する団体等】

連合町内会、交通安全対策協議会、交通安全母の会、小学校、民生委員・児童委員協議会、消防団、体育協会、コミュニティ協議会、栄養改善協議会、児童クラブ、古都の子どもを育てる会 愛育委員会、PTA 古都こども園、その他全25団体